

至徳

射水市立金山小学校 学校だより



令和4年7月22日

第7号

創校記念日

7月1日（金）は、金山小学校の149回目の創校記念日でした。それで、今年度は全校児童が「金山小学校のよいところ」を付箋に書いて貼り出しました。いくつか紹介します。

- 1年：せんせいやともだち、ひとがいっしょうけんめいがんばっている。
- 2年：しぜんがいっぱい。みんな元気。
- 3年：金山小学校はふるいけど、長生きしてがんばっているところがすてきだと思います。
- 4年：金山小学校のよいところは、他ではできないいろいろな活動ができることです。例えば、姉妹校交流や白鳥のかんさつです。特別な活動がすごくみりよかったです。
- 5年：金山小のよいところは、みんなが仲よшинаことだと思います。人数が少ないからこそ、一人一人の気持ちがあらわれるのだと思います。
- 6年：金山小学校は、全校の人数が他の学校と比べてとても少ないですが、そこが私はよいところだと思います。人数が少ない分、一人一人が活躍することができるし、みんなの名前も覚えることができるので仲が深まりやすいと思ったからです。



学校のよさがいっぱいです。これからもよい学校にしていきたいと思います。
金山小学校、誕生日おめでとう。

学校評議員会

同じく1日（金）、学校評議員会を開催しました。学校評議員会は、「開かれた学校づくり」に向けた学校のあり方について、ご意見を伺う機会です。今回は、まず授業を参観していただき、その後、重点目標等の今年度の学校運営の方針について説明し、ご意見を頂戴しました。

協議では、「学習に取り組む姿」や「授業中の姿勢」について、また「就寝時刻」や「孤食」についてなど、幅広くご意見をいただきました。有り難いことです。

貴重なご意見を今年度の学校運営に生かしていきます。



【学校評議員】

中波 博英 様（金山地域振興会会長）

鈴木 敬子 様（猿楽会前会長）

中波 正弘 様（金山コミュニティセンター生涯学習推進員）

学校保健委員会

14日（木）、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方に来ていただき、学校保健委員会を行いました。

まず学校側より、養護教諭が「発育状況」「健康状態」について、体育主任が「体力づくり、アクションプランの取組」について説明し、続いて保護者を代表して山屋PTA会長よりご意見を頂戴しました。それを踏まえて、学校三師の方より専門的な立場からのご意見を頂戴しました。

- ・新型コロナウイルス感染症に対する注意は必要だが、捉え方が以前とは違ってきているので、配慮をしながらなるべく子供たちが学ぶ機会をなくさない方向で学習や行事等を進めていけばよいのではないかと。
- ・ゲームをすると脳の働きがピークになるので、落ち着かせてから寝るとよい。
- ・早寝・早起きをすることで朝食を摂ることができる。腸内環境を整えることが感染症予防にも繋がる。

とのお話でした。いずれも本校の実状や児童の実態を踏まえた貴重なご意見です。よりよい学校運営のため、また子供たちの習慣の定着のために生かしていきたいと思っております。



水生植物名札設置

八角池に数種類の水生植物が入っています。先月、ビオトープアドバイザーの山下ちか子先生より、その植物名の名札を寄贈していただきました。これまでに来校された方が、「これがあると分かりやすいですね」とか「この植物、校区に繁殖しているのですか」などとおっしゃってくださることがあります。名札があるからこそです。



夏のよさを感じて

図書館司書の先生が担当する校長室前廊下の掲示です。今回は「夏に読みたい俳句」が紹介されています。日本には四季があり、それぞれの季節によさがあります。今は夏。夏を感じる俳句を読んで、夏のよさを感じ取ってほしいと思います。



1学期間、ありがとうございました

あっという間の1学期でした。昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や縮小となっていた学校行事を、今年度は従来に似た形で行うことができました。姉妹校交流も3年ぶりに実施でき、嬉しく思っています。

何より、子供たちが大過なく過ごせたことが一番嬉しいことです。保護者の皆様には、何かとご協力、ご配慮をいただきました。ありがとうございました。